

吹田貨物ターミナル駅地元説明会の要旨

日 時：平成 24 年 12 月 4 日 19 時～19 時 55 分

場 所：吹田市メイシアター

参加人員：64 名

説明者：JR 貨物関西支社 萩原副支社長、柳経営企画室長

オブザーバー：運輸機構西日本支社、吹田市

主な質疑事項	質疑に対する見解
貨物量は、吹田：百済＝6：4 と聞いていることから自動車は吹田 1000 台：百済 700 台となるのですか。	梅田駅の貨物取扱量は、吹田と百済に約半分づつ分散いたします。分散する自動車台数は、吹田 1000 台以内、百済 1200 台以内と考えています。
トラックの標準は何トン積みですか。	用途に応じて 1 個積みから 3 個積みまであります。また、コンテナの積載重量は 1 個 5 トン又は 10 トンが標準です。
トラック 1 日 1000 台とは、1000 台が入って 1000 台が出ることですか。	1 日 1000 台は、500 台が入場し 500 台が出場することを意味します。
トラックは、深夜の出入りもあるのですか。	昼間のようなことはありませんが、深夜の出入りは考えられます。
貨物専用道路の出入り口のガードマン配置は、6 時から 21 時の間としているが、24 時間配置を要望します。1 年間でも配置を希望しますので、14 日の説明会で回答願いたい。	自動車の交通量を考慮したうえで、人感センサーも設置し安全管理を行い、この時間帯であれば一般生活上、子供たちの誤進入もないと考えております。ご要望はご意見として承りました。
専用道路出入り口付近の地図を用意して、14 日の説明会に道路交通について説明願いたい。	14 日の説明会には、資料を用意いたします。
岸辺駅から 500 m 程度吹田方で時々何か測定を行っているのは何のためですか。結果はどうですか。	工事期間中の騒音・振動が基準を満足しているか確認しています。結果は基準を満たしています。 (機構)